



平成 27 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 B-R サティワ イスクリーム 株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 裕明
(コード： 2268、東証 JASDAQ)
問合せ先 執行役員 管理本部 経理部長 肥沼 邦幸
(TEL 03-3449-0331)

平成 27 年 12 月期 第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 4 月 24 日付当社「平成 27 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました平成 27 年 12 月期(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)の第 2 四半期累計期間(平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)の業績予想と実績との差異について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 平成 27 年 12 月期 第 2 四半期累計期間業績予想との差異について (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,000	△220	△230	△110	△11.42
今回実績 (B)	8,570	△296	△260	△118	△12.32
増減額 (B-A)	△430	△76	△30	△8	—
増減率	△4.8%	△34.5%	△13.0%	△7.3%	—
(ご参考) 前第 2 四半期実績	8,530	△2	22	9	1.03

2. 差異の発生理由

売上高については、女子高校生やファミリー層を中心とした当社のヘビーユーザーに対し、魅力的なキャンペーンの実施や新商品発売および告知強化により売上向上を図った結果、増収とすることができましたが予想には未達となりました。

販売費及び一般管理費は管理徹底により計画以下に抑えることができましたが、売上減少の影響分全額を吸収することができず、第 2 四半期累計期間の営業利益は当初予想より下回る結果となりました。

3. 今後の見通し

当社の事業は、下半期(7月～12月)に売上及び利益の獲得比率が高くなる特徴があります。そこで、特に多くの利益を獲得することができる第 3 四半期には、前半の業績の動向を踏まえ、キャンペーンの実施強化と TVCM での告知充実でさらにヘビーユーザーの来店を促進し、売上及び利益の向上を図ってまいります。

従いまして、通期業績につきましては現時点での予想の変更はございません。